

## 本市の将来像を示す総合計画



公明党議員団  
塩塚 敏郎 議員

### 「明治日本の産業革命遺産」の礎を後世に

**問** 世界遺産登録後の取り組みと課題について聞きたい。

**答** 国道・県道・市道に各施設への案内表示版を整備し、看板や横断幕等の設置を行った。来訪者は増加傾向であり、2カ月で約3万人。

課題は、市内関係団体や荒尾市等との連携による集客や来訪者向けの対応、広域的な観光PRなどがある。

### (仮称) 第5次総合計画への取り組みについて

**問** 本市の将来像を示す総合計画策定の考え方について聞きたい。

**答** 多様化、複雑化する地域の諸課題に柔軟に対応し、戦略的な視点で、時代や地域のニーズへの対応、地域資源の活用、目標の明確化、市民との協働の四つを基本的姿勢として掲げ、策定を進めてきた。

### 地方創生の取り組みについて

**問** 地方版総合戦略策定の考え方や推進について聞きたい。

**答** 国・県の総合戦略と策定中の(仮称)第5次総合計画との整合性を図り、具体的取り組みや数値目標、重要業績評価指標を掲げた大

牟田市版の総合戦略を策定したい。まち・ひと・しごと創生本部において、全庁一体となって取り組む。

### 住み続けたい魅力ある大牟田について

**問** 若者の夢へのチャレンジを応援する「夢にチャレンジ助成金」を創設してはどうか。

**答** 次世代を担う青少年が、将来の夢や希望を持って、心身ともにたくましく成長し、社会人として自立することは、大人の責務である。

若者の取り組みや活動状況も踏まえ、支援のあり方を総合的に検討していきたい。

**問** 文化芸術によるまちづくりについて聞きたい。

**答** 大牟田市文化芸術振興プランに掲げている各施策事業を、市民と行政が一体となって計画的かつ着実に推進することで、文化芸術の視野が広がる。

個性と創造性に富んだ心豊かな人づくりとふるさとへの誇りと愛着を持てる文化の薫るまちとなるよう、文化芸術活動が一層盛んに行われるまちを目指す。

### 若者の所得拡大・処遇改善に向けた(仮称)地方版政労使会議の設置

**問** 景気回復を地方へ波及し、地域の賃金を引き上げるための(仮称)地方版政労使会議の設置についての見解は。

**答** 労働者の所得の拡大や処遇改善の取り組みは、基本的には国が実施するものであり、今後、地方労働局等に設置がなされ、経済の好循環の実現に向けた取り組みが進められることを期待する。

### RDF発電事業について

**問** 平成35年度以降のRDF発電事業の見通しについて聞きたい。

**答** 見通しは現時点では、白紙状態であり、仮に新たなごみ処理方法の検討が必要となった場合は、現行のRDF化施設の存続を含めた幅広い検討が必要となる。

RDF発電事業の方向性がわかり次第、平成35年度以降のごみ処理方法についての検討を始めていく。

新処理施設建設の場合は、6年から7年程度は必要であり、議会を初め、市民への十分な説明と情報公開のもとに進めることになる。



大牟田リサイクル発電所